
プロジェクト リース

項目 第 409 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料では、第 409 回企業会計基準委員会（2019 年 5 月 28 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめている。

アンケート調査結果の報告について聞かれた意見

2. わが国リース会計基準の改訂の是非に関して、「リース会計基準を改訂する必要がない」と回答した企業が 76.3%となっている点について、例えば、リース会計基準を改訂してはならないか等、質問の仕方と選択肢の内容を異なるものとした場合には、違った回答の傾向となる可能性もあるのではないかと。

重要性に関する検討について聞かれた意見

（金額を基準とした例外的な取扱いについて）

3. 例外的な取扱いについて、IFRS 第 16 号と同様に具体的な金額の閾値が定められている他の IFRS 基準があるか。
4. IFRS 第 16 号と Topic 842 との間で金額を基準とした例外的な取扱いの定めが異なる中で、例外的な取扱いの定めの違いにより、実務上、どの程度影響があるのか具体的に分かるか。

（リース期間を基準とした例外的な取扱いについて）

5. ファイナンス・リースに関しては、フルペイアウトが想定されているため契約期間はある程度の幅で決まると考えられるが、オペレーティング・リースに関しては、契約期間を 1 年未満として締結し、別の契約により契約を継続することも可能であると考えられるため、リース期間を基準とした例外的な取扱いを定めることは難しいのではないかと。

以 上